



2019年7月31日

各位

会社名 ヤマトホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 長尾 裕  
 (コード番号：9064 東証第1部)  
 問合せ先 上席執行役員 財務戦略担当 榎本 敦司  
 (TEL. 03-3541-4141)

2020年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ

2019年4月26日に公表した2020年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 第2四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	807,000	12,000	12,000	4,000	10円15銭
今回修正予想(B)	807,000	12,000	9,000	1,000	2円54銭
増減額(B-A)	—	—	△3,000	△3,000	—
増減率%	—	—	△25.0%	△75.0%	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期 第2四半期)	789,131	23,435	22,756	9,981	25円32銭

(2) 通期(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	1,695,000	72,000	72,000	40,000	101円45銭
今回修正予想(B)	1,695,000	72,000	69,000	38,000	96円38銭
増減額(B-A)	—	—	△3,000	△2,000	—
増減率%	—	—	△4.2%	△5.0%	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	1,625,315	58,345	54,259	25,682	65円14銭

## 2. 業績予想の修正の理由

当第1四半期連結累計期間において、海外関連会社に係るのれんの減損を、持分法による投資損失として30億円計上したことなどにより、経常利益は、第2四半期連結累計期間、通期とも、前回発表予想を30億円下回る見込みとなりました。

この結果、第2四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益は、前回発表予想を30億円、通期における親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想を20億円下回る見込みとなりました。

※上記業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上